

船舶事故等調査報告書

平成23年8月25日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011神第71号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成23年1月25日 14時30分ごろ	
発生場所	徳島県阿南市那賀川持井橋付近 徳島県小松島市所在の櫛淵 <small>くしぶち</small> 三等三角点から真方位145°350m付近 (概位 北緯33°56.5′ 東経134°35.1′)	
事故等調査の経過	平成23年5月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 作業船 第55若栄丸<small>わかえい</small>、4.5トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 292-40348徳島、兼子建設株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 プロペラに曲損</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、船首約0.9m、船尾約1.4mの喫水で那賀川の持井橋下流の棧橋に向けて航行中、平成23年1月25日14時30分ごろ、浅所に乗り揚げた。</p> <p>船長は、過去に本事故発生場所付近を航行したことがあった。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 4、視界 良好</p> <p>川の水位：ほぼ平水状態</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、那賀川の持井橋下流の棧橋に向けて航行中、船長が、過去に航行経験があり、水深の確認を行っていなかったことから、浅所に乗り揚げた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、那賀川の持井橋下流の棧橋に向けて航行中、船長が水深の確認を行っていなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	